

カネカ有機EL照明

KANEKA LUCE W2/W3/W4-WH/MS

取扱説明書

安全にお使いいただくために	p.2	5.お手入れについて	p.48
1.本体と付属品の確認	p.13	6.故障かなと思ったら	p.49
2.各部の名称	p.17	7.製品仕様	p.51
3.本製品の設置	p.20	8.保証とアフターサービス	p.53
4.操作方法	p.38		

使用するお客様へ

- このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- 本製品のご使用に際しては、本書に記載された使用条件、および安全上のご注意を遵守願います。本書に記載の内容、および注意事項を逸脱した本製品の使用に起因する損害に関しては、弊社は一切その責を負いません。
- 本製品の交換など、本書に記載されている取り付け作業が必要となった場合は、お客様ご自身では行わず、販売店（工事店）にご相談ください。
- 必要なときにすぐに参照できるよう、本書をお手元に保管してください。

販売店（工事店）様へ

- 本製品の設置、施工に関しては、弊社は一切その責を負いません。設置、施工に関しては販売店（工事店）の責にて行ってくださいますようお願いいたします。
- 設置工事等にあたっては、本書に記載の内容を守り、工事を行ってください。
- 施工が完了しましたら、使用するお客様に対し、安全上の注意事項を説明し、この取扱説明書をお渡しください。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

 警告	この表示の注意事項を守らないと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

次のマークは守っていただきたい内容を説明しています。

	禁止（してはいけないこと）を示します。		指示に基づく行為の強制（実行していただくこと）を示します。
-----------------------------------------------------------------------------------	---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------

警 告



取り付け、取り外しは販売店（工事店）に依頼してください。
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

本製品の取り付け、取り外しには専門知識と技術が必要なため、販売店（工事店）にご依頼ください。

補強のない場所に取り付ける場合は、アンカー等の補助器具により適切な処置を行ってから取り付けてください。



以下のような場所には取り付けないでください。

- ・ 垂直で無い壁
- ・ 天井など壁以外の場所
- ・ 段差のある場所

落下によるけがのおそれがあります。



発煙や異臭、ケーブルの変形やアダプタが発熱した場合は、
すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

発煙、発熱などがおさまったことを確認して、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡のうえ、点検、修理、交換をご依頼ください。



次のときは、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

- ・ 内部に水や異物が入ったとき
- ・ 破損したとき

そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

お買い上げの販売店にご連絡のうえ、点検、修理、交換をご依頼ください。

- 

本製品に付属するACアダプタ以外のACアダプタは使用しないでください。
付属のACアダプタ以外のACアダプタを使用すると、発熱、発火、破裂することがあります。
- 

DC延長ケーブルは1本のみで使用してください。2本以上連結して使用しないでください。
器具の破損、火災、感電の原因となります。
- 

器具は説明書にしたがって、正しく固定して使用してください。
正しく固定していないと、振動や衝撃、地震などにより本器具が落下して人体や動植物、財物に当たり、けがや損害を与えることがあります。
- 

可動部分に人体や動植物、その他障害物が接触しないようにしてください。
けがやものが壊れる原因となることがあります。
- 

屋外への取り付け、使用はしないでください。
水濡れなどによる感電、ショート、火災の原因となります。
また、部品の劣化、破損の原因となります。
- 

取り付け工事中に破損した本体、付属品は使用しないでください。
破損したまま工事すると取り付けに不備が生じるおそれがあり、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 

ACアダプタのプラグは、コンセントに奥まで確実に差し込んでください。
確実に差し込んでいないと、感電や発熱による火災のおそれがあります。



ACアダプタのコードやDC延長ケーブルを取り扱うときは、次のことをご守りください。

- ・加工したり、傷つけたりしない
- ・加熱しない
- ・重いものを載せたり、ドアなどにはさんだりしない
- ・無理に引っ張ったり、曲げたりしない
- ・ねじれた状態で使用しない
- ・束ねたりしない

充電部露出による感電、ショート、火災の原因となります。



ACアダプタのプラグにほこりなどがたまった状態で使用しないでください。

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災のおそれがあります。また、接触不良による故障の原因となります。

プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



コンセントの定格を超えないようにお使いください。

タコ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



交流100Vで使用してください。

過電圧を加えると、火災、感電の原因となります。



結露しないよう使用および保管してください。

感電、ショート、破損の原因となります。



高温になる場所（直射日光のあたる場所、ストーブのそばなど）に設置しないでください。

火災、感電の原因となることがあります。また、部品の劣化、破損の原因となることがあります。

- 

お手入れは電源を切り、ACアダプタのプラグを抜いて行ってください。
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。
- 

ACアダプタをコンセントから抜くときは、ACアダプタのケーブルを引っ張らないでください。
ACアダプタのケーブルやACアダプタのプラグが傷つき、火災、感電の原因となります。ACアダプタ本体を持って抜いてください。
- 

修理、改造、分解、水洗いはしないでください。
火災、感電、破損の原因となります。
点検、調整、修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 

水滴がかかる場所で使用しないでください。
火災、感電、故障、破損の原因となります。
本製品は防湿・防雨対応型ではありません。
- 

ぬれた手で触らないでください。
感電、故障、破損の原因となります。
- 

ぬれた手でACアダプタの抜き差しをしないでください。
感電のおそれがあります。
- 

本製品の交換を行う場合は電源を切り、ACアダプタを抜いて行ってください。
通電状態で行うと感電、故障、破損の原因となります。
- 

燃えやすいものの近くで使用しないでください。
火災、やけどのおそれがあります。

-  布や紙などの燃えやすいものをかぶせたりしないでください。
火災、やけどのおそれがあります。
-  器具のすき間にものを差し込まないでください。
火災、感電のおそれがあります。
-  お手入れや清掃時に可燃性ガスエアゾールやスプレーを使用しないでください。
清掃などで可燃性ガスを本製品に使用すると、噴射される可燃性ガスが本製品の内部に留まり、スイッチの接点や静電気の火花が引火して、爆発や火災が発生するおそれがあります。
-  本製品上にものを置かないでください。
金属類や、花びんやコップの中の液体、化粧品などの液体が内部に入った場合、火災、感電の原因となります。
ものを置いた状態で可動部を動かした場合、ものが落下して破損の原因となります。また、ものの落下によるけがのおそれがあります。
-  **周辺温度 5℃～35℃、湿度85%以下（ただし結露しないこと）の環境で使用してください。**
絶縁不良・火災・感電の原因になります。

注 意

-  **本製品にぶらさがらないでください。**
破損の原因となることがあります。また器具の落下によるけがのおそれがあります。

-  **ものを立てかけたり、ぶらさげたりしないでください。**
他のものがからまると、予想外の大きな力が発生し、器具の落下によるけがや破損の原因となります。

-  **定期的に点検してください。**
点検せずに長期間使い続けると、まれに火災・感電、障害による思わぬけがのおそれがあります。
照明器具には寿命があります。ご使用開始から5年経つと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。点検時に不具合が発見された場合、またはご使用開始から5年を経過した場合には交換を推奨します。

-  **点灯中または消灯直後に器具に触れないでください。**
点灯中または消灯直後は器具の温度が上昇していることがあり、やけどのおそれがあります。

-  **長期間使用しない場合は電源を切り、ACアダプタはコンセントから抜いてください。**
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。また、ACアダプタを接続したままの場合、電源を切ってもわずかに電力を消費します。



お手入れの際は有機溶剤やアルカリ性、強酸性、塩素系の洗剤を使用しないでください。

強度が低下してしまうため、破損し、感電のおそれがあります。また、変色のおそれがあります。

お手入れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。

汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませて、よく絞ったやわらかい布で汚れた部分を軽くふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。



リモコンに使用している乾電池は、次のことをお守りください。

- ・ 指定の乾電池を使用し、【+】と【-】を正しく入れる
- ・ 充電や加熱、分解をしたり、ショートさせたり、火の中に入れてたりしない
- ・ [使用推奨期限]を過ぎた乾電池や、使い切った乾電池をリモコンに入れたままにしない
- ・ 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない

液漏れ、破裂などによって、やけどやけがの原因となることがあります。

もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い眼科医の治療を受けてください。液が器具に付着した場合は、液に直接手で触れないように注意して拭き取ってください。



本製品はガラスを使用しています。本製品を落下させたり、ものをぶつけたり、強く押したり、重いものを載せたりしないでください。

破損の原因となり、またけがのおそれがあります。



急激な加熱や冷却をしないでください。
故障、破損の原因となることがあります。



コネクタなどの金属端子部分には直接触れないでください。
故障の原因となります。

無線機器について

●機器認定について

本製品は、電波法に基づく省電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。したがって、使用するとき無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- ・ 本体およびリモコンを分解／改造する
- ・ 本体およびリモコンに貼ってある保証ラベルをはがす

●周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.4000GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品仕様上の注意

使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の省電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されてい

いことを確認してください。

万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品もしくは「他の無線局」の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

設置についてのご注意

- ・ 本製品で使用している無線技術は、およそ10mまでの距離で通信できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって操作可能有効範囲は変動します。本体とリモコンとの間に障害物が入らないようにしてください。
- ・ 本体とリモコンは、無線LANが構築されている場所や、電子レンジが使用されている周辺、その他電磁波が発生している場所などに設置されると、電波干渉のため接続できなくなることがあります。電波干渉の影響を受けないように離してください。
- ・ 本体およびリモコンが発信する電波は、電子医療機器など他の機器の動作に影響を与える可能性があり、事故の原因となる場合があります。病院内、自動ドア、火災報知機などの近くに本体を設置する場合は、他の機器に影響を与えないことを確認してください。
- ・ 通路など人の往来のある場所から距離をおいて設置するか、頭や目の高さ、足元など、体をぶつけやすい位置に設置しないでください。ぶつかってケガをするおそれがあります。

その他のご注意

- ・ 静電気により、破損や故障のおそれがあります。本製品ならびに取り扱い者（作業員）の除電を行ってください。
- ・ 可動部を無理に動かさないでください。お手入れの際や動かない場合に無理に動かすと、器具破損の原因となることがあります。
- ・ 本体を強くこすらないでください。発光部は透明プラスチックを使用しているため、強くこするとキズの原因となります。

- ・ 窓辺など紫外線が当たる場所で使用しないでください。紫外線により通常より劣化が早く進行します。
- ・ 廃棄する際は、各自治体の規定に従ってください。本器具は不燃物相当です。

1 本体と付属品の確認



-  DC延長ケーブルは1本のみで使用してください。2本以上連結して使用しないでください。
器具の破損、火災、感電の原因となります。

ご注意

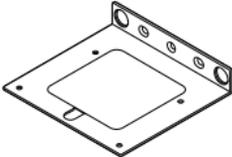
ACアダプタおよびDC延長ケーブルについて
この製品に同梱されたACアダプタおよびDC延長ケーブルは、この製品以外の電気機器には使用できません。

販売店（工事店）様へ

本体と付属品がそろっていることを、次の表でご確認ください。不足や破損などがあった場合は、弊社までご連絡ください。

●LUCE W2

名称	数量
本体	1
ACアダプタ *1	1
DC延長ケーブル（1m、5m） *1 *5	各1
取り付け用ネジ、アンカー *2 	各8
リモコン	1
ワイヤクランプ セット *3	2

ワイヤクランプ Lセット ※3	2
単4乾電池 ※4	2
取り付け金具 	1
本体固定用ネジ 	4
取扱説明書（本書）	1

※1 : ACアダプタおよびDC延長ケーブルは、付属品以外は使用しないでください。

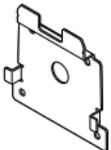
※2 : アンカーは石膏ボードなど、直接ネジによる固定ができない壁面に取り付ける場合にご使用ください。

※3 : クランプ上下、ワッシャのセットです。

※4 : 付属の乾電池は動作確認用です。

※5 : DC延長ケーブルは、5mがACアダプタとの接続用、1mが連結用です。

● LUCE W3

名称	数量
本体	1
ACアダプタ *1	1
DC延長ケーブル (1m、5m) ※1 ※5	各1
取り付け用ネジ、アンカー ※2 	各8
リモコン	1
ワイヤクランプ Iセット ※3	2
ワイヤクランプ Lセット ※3	2
単4乾電池 ※4	2
取り付け金具 	1
取扱説明書 (本書)	1

- ※1 : ACアダプタおよびDC延長ケーブルは、付属品以外は使用しないでください。
- ※2 : アンカーは石膏ボードなど、直接ネジによる固定ができない壁面に取り付ける場合にご使用ください。
- ※3 : クランプ上下、ワッシャのセットです。
- ※4 : 付属の乾電池は動作確認用です。
- ※5 : DC延長ケーブルは、5mがACアダプタとの接続用、1mが連結用です。

● LUCE W4

名称	数量
本体	1
ACアダプタ *1	1
DC延長ケーブル (1m、5m) *1 *5	各1
取り付け用ネジ、アンカー *2 	各8
リモコン	1
ワイヤクランプ Iセット *3	2
ワイヤクランプ Lセット *3	2
単4乾電池 *4	2
取り付け金具、固定プレート 	各1
本体固定用ネジ 	2
六角レンチ	1
取扱説明書 (本書)	1

※1 : ACアダプタおよびDC延長ケーブルは、付属品以外は使用しないでください。

※2 : アンカーは石膏ボードなど、直接ネジによる固定ができない壁面に取り付ける場合にご使用ください。

※3 : クランプ上下、ワッシャのセットです。

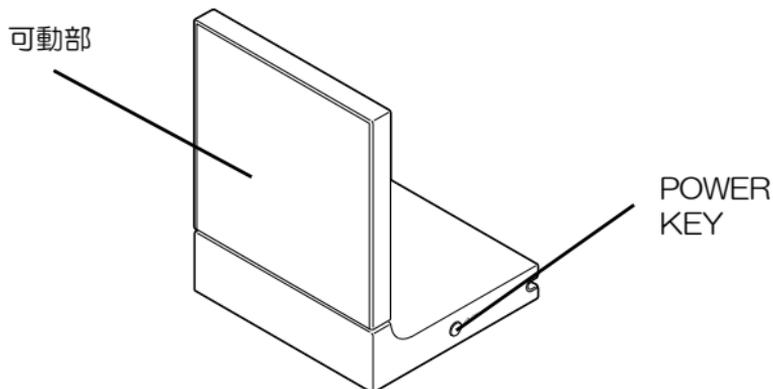
※4 : 付属の乾電池は動作確認用です。

※5 : DC延長ケーブルは、5mがACアダプタとの接続用、1mが連結用です。

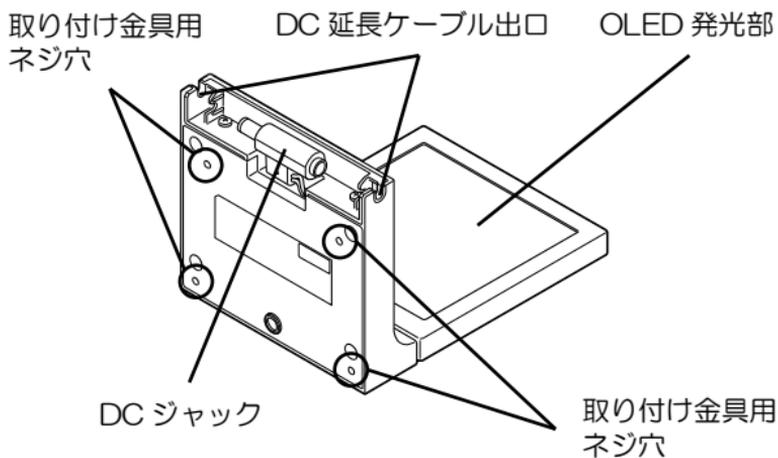
2 各部の名称

LUCE W2

●本体前面

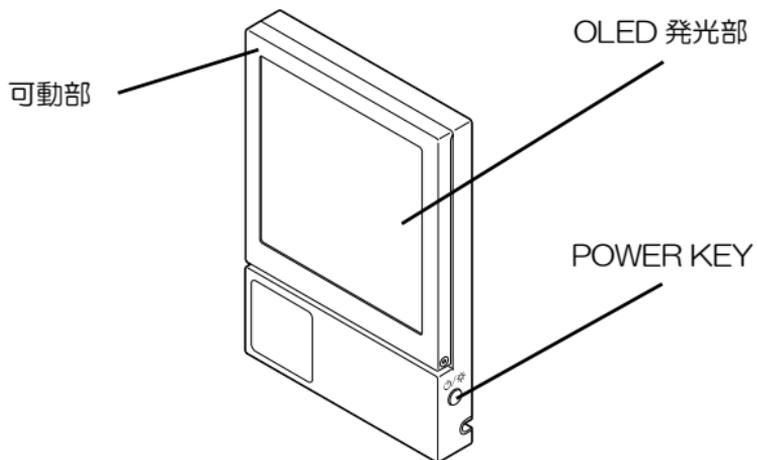


●本体底面

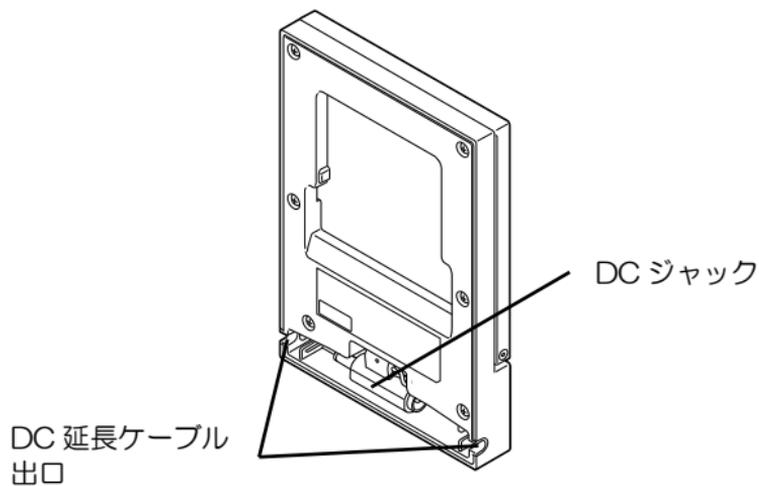


LUCE W3

●本体前面

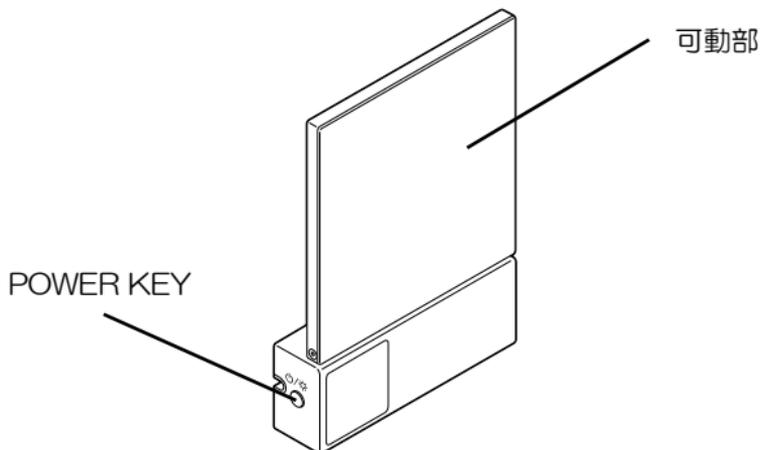


●本体背面

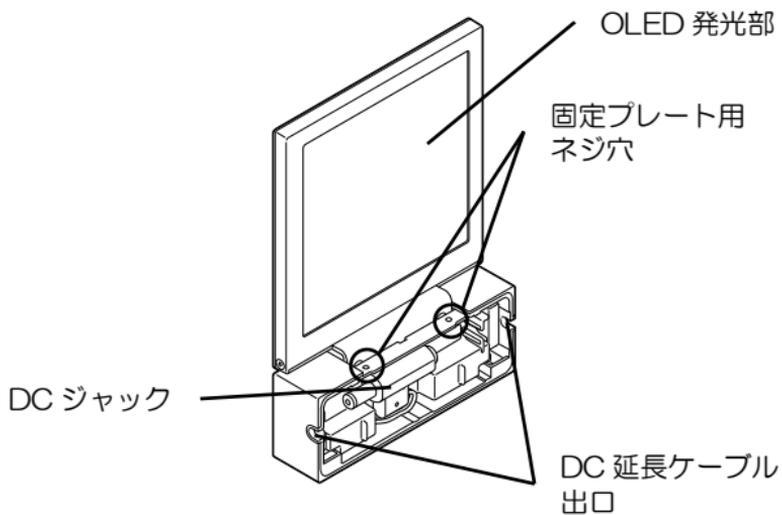


LUCE W4

●本体前面



●本体背面



3 本製品の設置

本製品の取り付け場所について



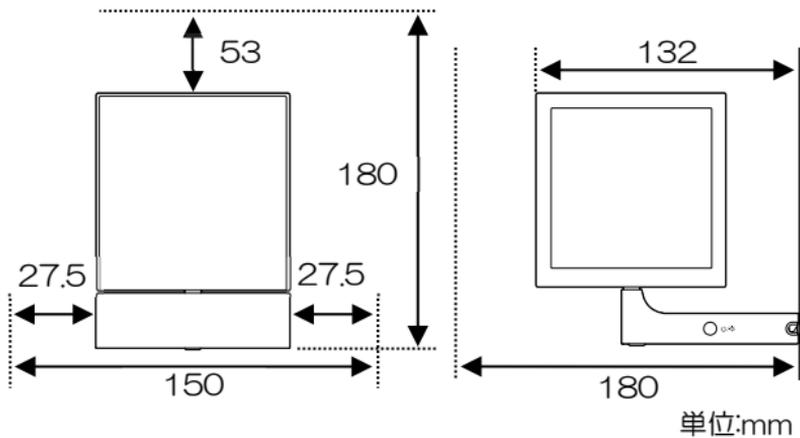
以下のような場所には取り付けないでください。

- ・ 垂直でない壁
- ・ 天井など壁以外の場所
- ・ 段差のある場所

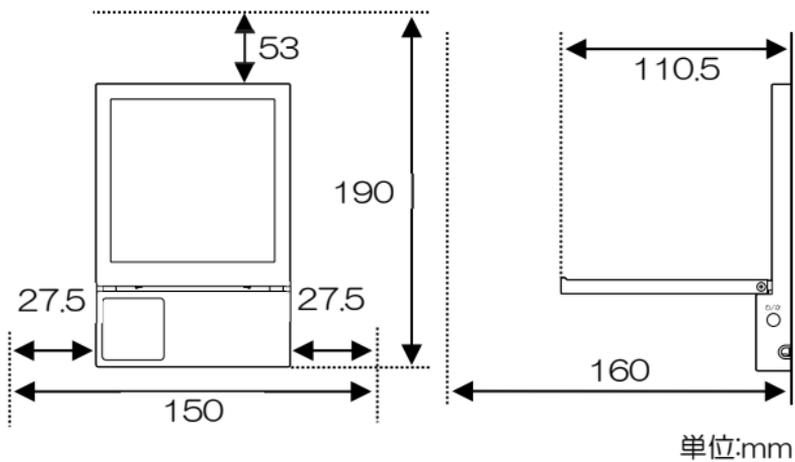
落下によるけがのおそれがあります。

- ・ 取り付ける壁は、下地がありネジによる固定ができること、またはアンカー等の補助器具により適切な処置を行うことを確認してください。
- ・ 気温 5°C~35°C、湿度 85%（ただし結露しないこと）
- ・ 各モデルで取り付け・運用に必要な空間は次の通りです

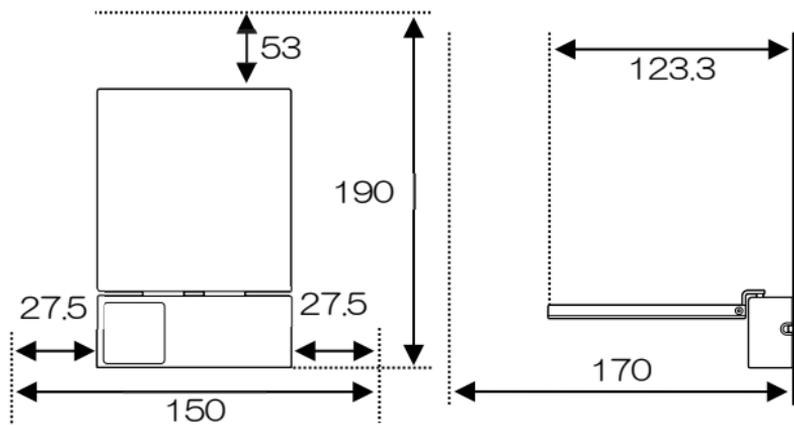
● LUCE W2



● LUCE W3



● LUCE W4

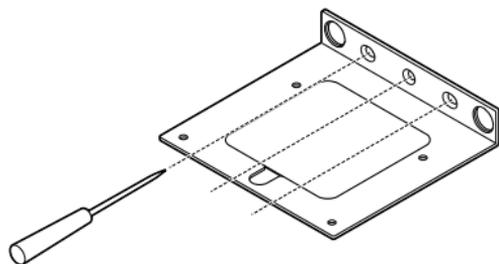


单位:mm

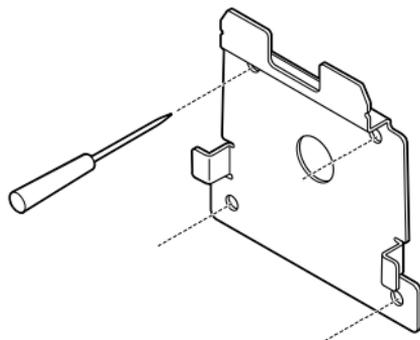
取り付け金具の設置

- 1 取り付け場所に金具を仮固定し、壁面取付用のネジ穴にあわせて下穴をあける

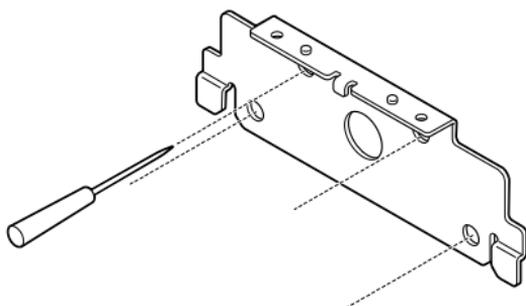
●LUCÉ W2



●LUCÉ W3



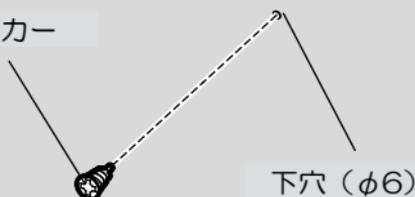
● LUCE W4



ご注意

- ・ 金具の向きに注意し、金具が水平になるように下穴をあけてください。
- ・ 石膏ボードなど、直接ネジによる固定ができない壁面に取り付ける場合は、事前に付属のアンカーをご使用ください。
- ・ アンカーを使用する場合は、下穴にφ6のドリルで穴をあけ、アンカーをねじ込んでください。

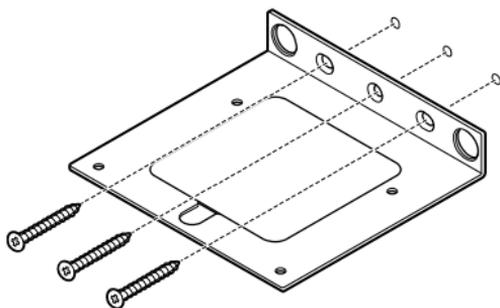
アンカー



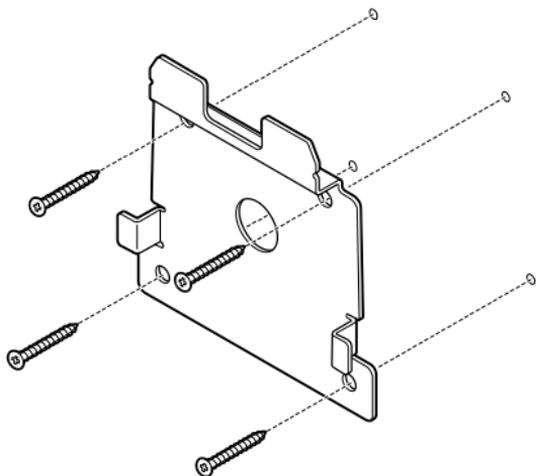
下穴 (φ6)

- 2** 下穴、またはアンカーにあわせて取り付け金具をネジで壁面に固定する

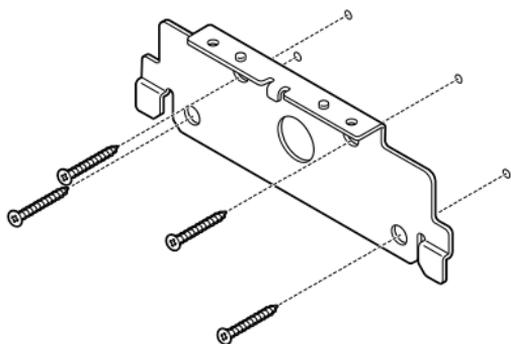
●LUCÉ W2



●LUCÉ W3



● LUCE W4



本製品の配線

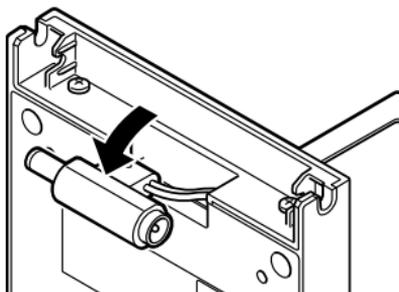


DC延長ケーブルは1本のみで使用してください。2本以上連結して使用しないでください。

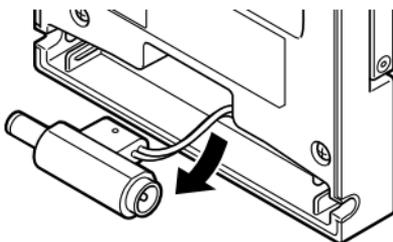
器具の破損、火災、感電の原因となります。

1 本体配線部のDCジャックを取り出す

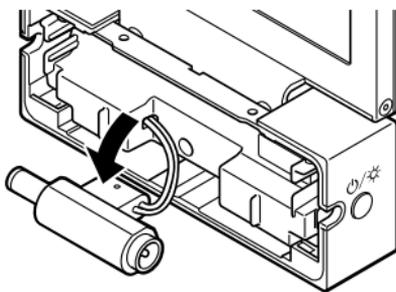
●LUCÉ W2



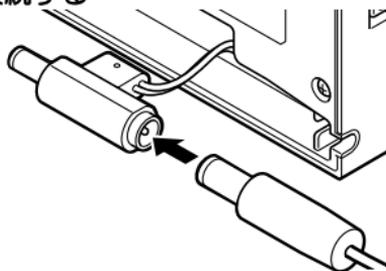
●LUCÉ W3



● LUCE W4

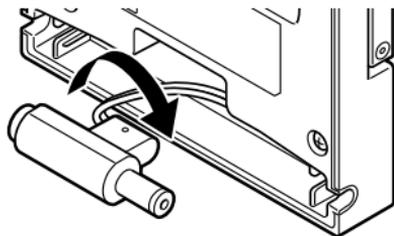


- 2 DCジャックのメス側に、DC延長ケーブル (5m) のオス側プラグを接続する



メモ

配線方向が逆になる場合は、下図のようにDCジャックの向きを逆にして、接続してください。



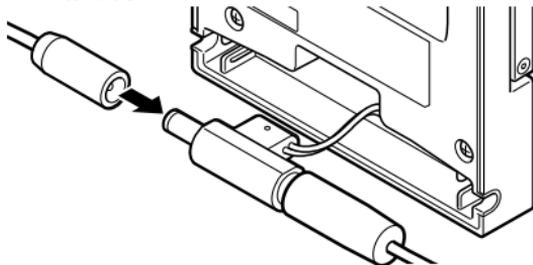
本製品を連結して使用する場合

本製品を複数台連結して使用する場合は、付属のDC延長ケーブル（1m）で、製品同士を接続します。

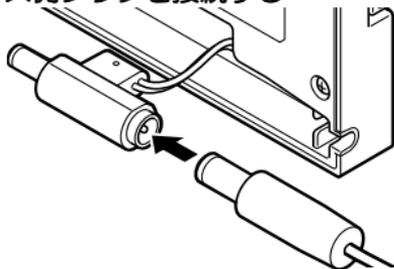
メモ

- ・ 本製品は付属のACアダプタで最大3台まで連結して使用可能です。
- ・ LUCE W2、LUCE W3、LUCE W4を混在して連結し、使用可能です。

- 1 DCジャックのオス側に、DC延長ケーブル（1m）のメス側プラグを接続する



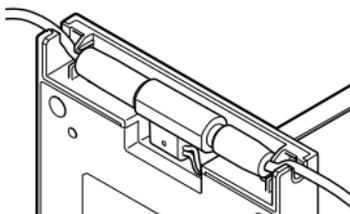
- 2 連結する製品のDCジャックのメス側に、DC延長ケーブル（1m）のオス側プラグを接続する



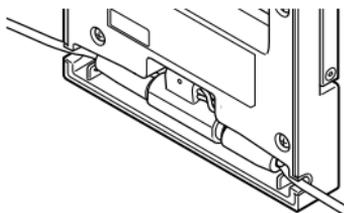
配線が完了したら

配線が完了したら、本体のDC延長ケーブル出口にDC延長ケーブルを通し、DCジャックを元の位置に戻します。

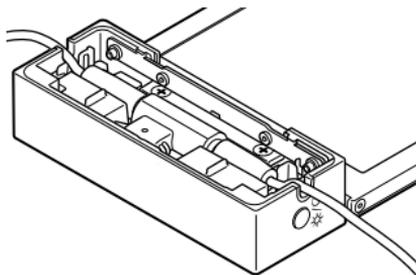
●LUCÉ W2



●LUCÉ W3



●LUCÉ W4

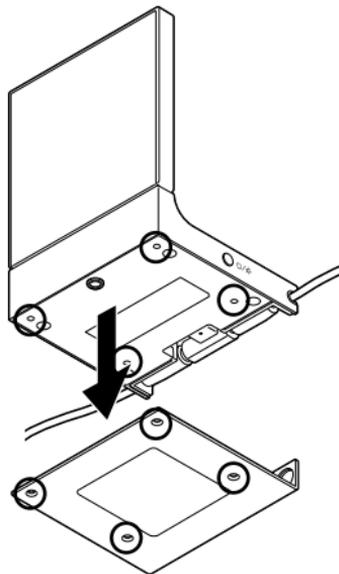


本製品の取り付け

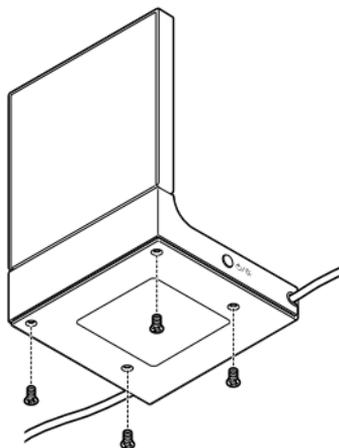
配線が完了したら、本製品を壁面に固定した金具に取り付けます。
金具への取り付けは次の通り行ってください。

●LUCÉ W2

- 1 本体底面と取り付け金具のネジ穴が合うように、本体を取り付け金具の上のにせる

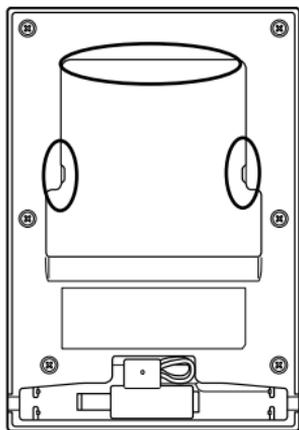


2 取り付け金具側から本体固定用ネジで固定する（4か所）

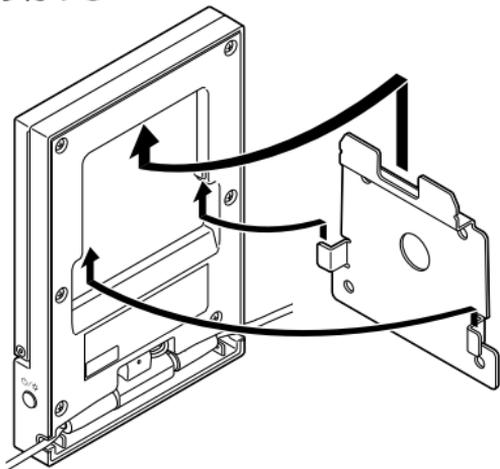


● LUCE W3

1 本体の向きと、背面の溝の位置を確認する

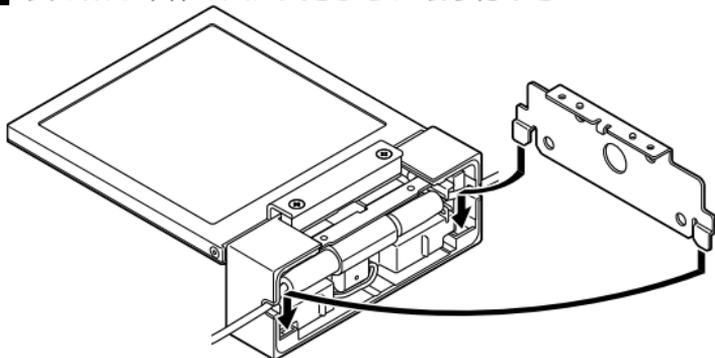


- 2** 下図のように、本体背面の溝に取り付け金具の爪が入るように取り付ける



● LUCE W4

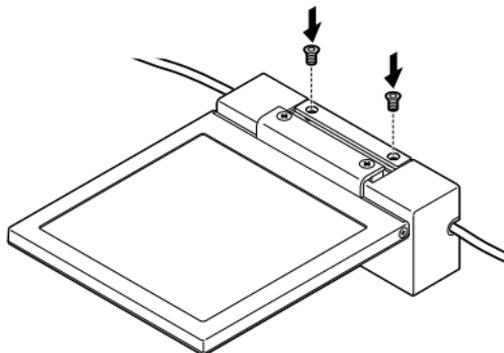
- 1 本体の可動部を倒した状態で、下図のように、取り付け金具の爪が本体の穴に入るように取り付ける



- 2 本体を手で支えたまま、固定プレートを取り付け、六角レンチで本体固定用ネジをしめて固定する

ご注意

- ・ 本体を落とさないように注意してください。
- ・ ネジを締める際に、壁面などに傷を付けないように注意してください。



ケーブルの固定

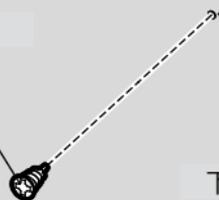
必要に応じてワイヤクランプを使用して、DC延長ケーブルを壁面に固定します。

1 ワイヤクランプを固定する位置に下穴をあける

ご注意

- ・ 石膏ボードなど、直接ネジによる固定ができない壁面に取り付ける場合は、事前に付属のアンカーをご使用ください
- ・ アンカーを使用する場合は、下穴にφ6のドリルで穴をあけ、アンカーをねじ込んでください。

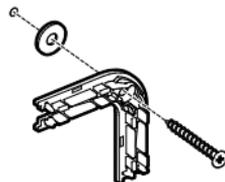
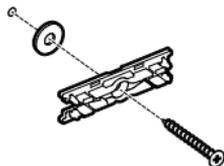
アンカー



下穴 (φ6)

2 ワイヤクランプの下部パーツを壁面に固定する

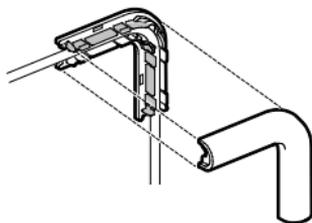
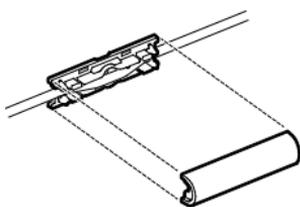
壁面と下部パーツの間にワッシャを挟んで、付属の取り付け用ネジで固定してください。



3

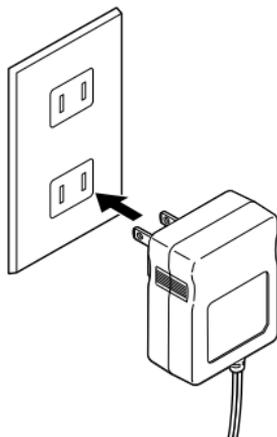
ケーブルをワイヤクランプ下部パーツの溝にとりつけ、ワイヤクランプ上部パーツをかぶせて固定する

ワイヤクランプ上部パーツは、パチンと音がするまで押し込んでください。



ACアダプタの接続

本製品の配線とケーブルの固定が完了したら、DC延長ケーブル（5m）にACアダプタのプラグを接続し、ACアダプタをコンセントに接続します。



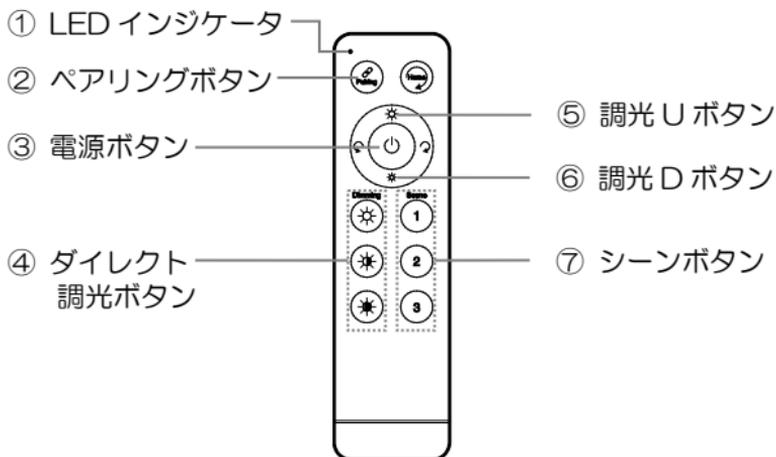
ご注意

ACアダプタのプラグは、奥まで確実に差し込んでください。

4 操作方法

点灯／消灯および明るさの調節は、リモコンまたは本体の「POWER KEY」で行います。

リモコン



ボタン名称	機能
① LEDインジケータ	操作時に点灯し、動作状況や電池状態を表示します。
② ペアリングボタン	本体にリモコンを登録(ペアリング)します。
③ 電源ボタン	電源を入れます/電源を切ります。
④ ダイレクト調光ボタン	プリセット値(100%、50%、1%)の明るさにします。
⑤ 調光Uボタン	段階的に明るくなります。
⑥ 調光Dボタン	段階的に暗くなります。
⑦ シーンボタン	光の明るさを記憶/再生します。



説明のないリモコンのボタンは、本製品では使用しません。

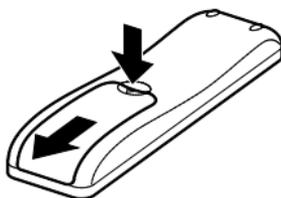
リモコンに乾電池を取り付ける

リモコンは、市販の単4形乾電池2本を使用します。

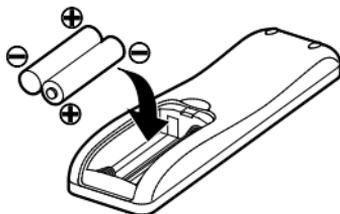
メモ

- ・ 製品付属の乾電池は、動作確認用です。早めに新しい乾電池と交換することをおすすめします。
- ・ リモコン左上の「LEDインジケータ」が点灯しなくなったときは、乾電池の交換時期です。

1 リモコン裏側のふたを押しながら引き上げる



2 ケース内部の表示通りに【+】と【-】を合わせて乾電池を入れる



3 ふたを元に戻す



本体にリモコンを登録する

操作に使用するリモコンを、本体に登録します。

ご注意

- ・ 本体に同梱されているリモコンは、工場出荷時に本体に登録済みです。同梱のリモコンを使用する場合は、登録の必要はありません。
- ・ 本体に登録できるリモコンは1台のみです。新しいリモコンを登録すると、以前のリモコンの登録情報は削除されます。

メモ

1台のリモコンを複数の本体に登録できます。複数の本体を1台のリモコンで同時に操作したい場合は、使用するリモコンを操作する全ての本体に登録してください。

1 リモコンの「ペアリングボタン」をリモコンのLEDインジケータが点滅を開始するまで押し続ける

2 リモコンのLEDインジケータが点滅している間に、本体の「POWER KEY」を4秒以上押し続ける
照明部分が3回点滅すると登録完了です。

3 本体の「POWER KEY」から手を離す

メモ

- ・リモコンのLEDインジケータの点滅は、1分間続きます。登録操作を終了する場合は、リモコンの「電源ボタン」を押してください。
- ・登録完了後は、本体に別のリモコンを登録するなど、情報の更新を行わない限り、本体への電源供給を止めたり、リモコンの電池交換を行ったりしても登録情報は保持されます。

リモコンで操作する

リモコンを使って、点灯／消灯、明るさの調節、シーンの登録／呼び出しができます。

●点灯する／消灯する

点灯する	「電源ボタン」を押します。
消灯する	「電源ボタン」を押します。次に点灯すると、前回消灯したときの明るさで点灯します。

●明るさを調節する

調光Uボタン	現在の明るさから段階的に明るくなります。押し続けると連続して明るくなります。
調光Dボタン	現在の明るさから段階的に暗くなります。押し続けると連続して暗くなります。
ダイレクト調光ボタン	あらかじめ設定された明るさ（100%、50%、1%）で点灯します。

●シーンを登録する／呼び出す

明るさの設定を「シーン」として、リモコンの3つの「シーンボタン」に1種類ずつ登録できます。

シーンを登録する	登録したい明るさに調整し、リモコンの1～3のいずれかの「シーンボタン」をリモコンのLEDインジケータが点滅するまで押し続けます。
シーンを呼び出す	「シーンボタン」を押します。それぞれの「シーンボタン」に登録された、明るさに変更されます。

本体の「POWER KEY」で操作する

本体の「POWER KEY」で、点灯／消灯、明るさの調節ができます。

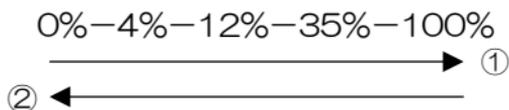
「POWER KEY」の位置については、「2 各部の名称」(p.17)をご覧ください。

●点灯する／消灯する

点灯する	「POWER KEY」を押します。
消灯する	「POWER KEY」を2秒以上押し続けることで、現在の明るさの設定に関わらず消灯します。 次に点灯したときは、消灯前の明るさで点灯します。

●明るさを調節する

「POWER KEY」で明るさを調節することができます。「POWER KEY」を押したときの明るさの変化は、直前の消灯時の状態により異なります。



- ・ 0%から「POWER KEY」を押すごとに、①の方向の明るさに変化します（明るくなる）。100%になった後は変化の向きが逆になり②の方向になります（暗くなる）。
- ・ 消灯状態から点灯した後や、前回の操作から60秒以上経過してから操作した場合は②の方向に変化します。
- ・ 明るさが4%の場合のみ動作が他と異なります。
4%の状態でも消灯した場合、点灯後は①の方向に変化します。また、4%の状態でも60秒以上経過した場合でも変化の向きは変わりません。

例1：明るさが0%のときに「POWER KEY」を60秒以上の間隔を開けずに3回押すと、明るさは35%になります。

例2：例1の操作後、60秒以上経過してから「POWER KEY」を押すと、明るさは12%になります。

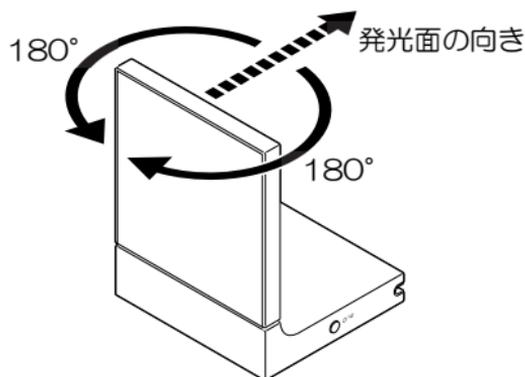
本体の角度を調節する

本製品の可動部は、下記の範囲で、手で動かして使用することができます。

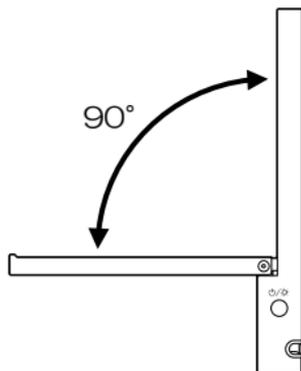
ご注意

- ・ 可動部を動かす際は発光部に触れないように注意してください。
- ・ 以下に記載の範囲を超えて動かさないように注意してください。無理に力を加えて動かすと破損します。

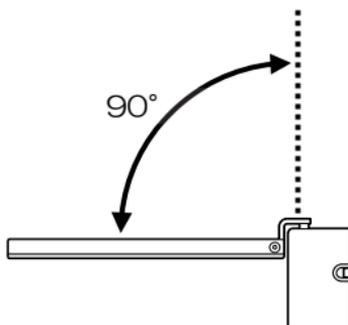
● LUCE W2



● LUCE W3



● LUCE W4



5 お手入れについて

本体のお手入れは電源を切って、発光部やその周辺の温度が下がったことを確認してから行ってください。

- ・ 本体を水洗いしないでください。
- ・ 本体金属部分をクレンザー、たわしで磨かないでください。キズや腐食の原因になります。
- ・ 発光部分以外は乾いたやわらかい布でふき取るか、薄めた中性洗剤をやわらかい布に含ませて、よく絞ってから汚れた部分を軽くふき取ってください。
発光部分の汚れは、乾いたやわらかい布で軽くふき取ってください。
- ・ 本体のお手入れには、アルカリ性、弱酸性、塩素系洗剤、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、殺虫剤などを使用しないでください。

6 故障かなと思ったら

現象	考えられる原因	処置
点灯しない	リモコンの乾電池が消耗している	・ リモコンの乾電池（単4型乾電池2本）を新しいものに交換する
	ACアダプタが外れている	・ ACアダプタをコンセントに差し込む ・ 本体とACアダプタの接続を確認し、外れている場合は接続しなおす
	DC延長ケーブルが外れている	・ DC延長ケーブルの接続を確認し、外れている場合は接続しなおす
リモコンで操作できない	リモコンの乾電池が消耗している	・ リモコンの乾電池（単4型乾電池2本）を新しいものに交換する
リモコンで操作できない	本体とリモコンの間に障害物（人体、金属など）などがある本体とリモコンの距離が遠い	・ 障害物が入らないようにする ・ 本体とリモコンをできるだけ近づけて操作する

リモコンで操作できない	無線 LAN や電子レンジ、その他電磁波が発生している場所で使用している	<ul style="list-style-type: none"> ・無線LAN機器を本体およびリモコンから離す ・近い距離で使用する場合は、無線LAN機器の電源を切る ・電子レンジの電源を切る ・本体とリモコンをできるだけ近づけて操作する
リモコンで操作できない	本体にリモコンが登録されていない、または登録情報が変更された	<ul style="list-style-type: none"> ・本体にリモコンを登録し直す (「本体にリモコンを登録する」(→p.41))

7 製品仕様

仕様

●本体

電源	ACアダプタ※1（入力 AC100V 50/60Hz共用、出力 DC24V/0.75A）
消費電力	約4.8W
本体サイズ (W×H×D)	・ LUCE W2 : 95×127×89.6~132 ※3 (mm) ・ LUCE W3 : 95×139×16.7~110.5 ※4 (mm) ・ LUCE W4 : 95×137×22.3~123.3 ※4 (mm)
本体重量※2	・ LUCE W2 : 510g ・ LUCE W3 : 400g ・ LUCE W4 : 250g

※1 : ACアダプタは、付属品以外は使用しないでください。

※2 : 取り付け金具の重量を含みます。

※3 : 可動部を90度回転した状態

※4 : 可動部を水平の位置にした状態

ご注意

ACアダプタについて

本製品に同梱のACアダプタは、本製品以外の電気機器には使用できません。

●リモコン

通信方式	無線式
使用周波数帯域	2.4GHz (2.4000GHz~2.4835GHz)
最大操作可能距離	約10m (可能距離は目安です。周辺環境により操作可能距離は変化する場合があります)
電源	単4乾電池 2本

8 保証とアフターサービス

保証とアフターサービスについて

本製品の保証、使い方、お手入れ・修理などのアフターサービスについては、お買い上げの販売店、工事店にご相談ください。

MEMO

MEMO

KANEKA LUCE W2/W3/W4-WH/MS 取扱説明書
Document No. OBK-712-001/001
2017年11月初版
Printed in Japan

© Kaneka Corporation 2017

株式会社カネカの許可なく複製、改変などを行うことはできません。

株式会社カネカ

OLED事業開発プロジェクト

〒107-6028 東京都港区赤坂1-12-32（アーク森ビル）

TEL (03) 5574-8009 FAX (03) 5574-6161